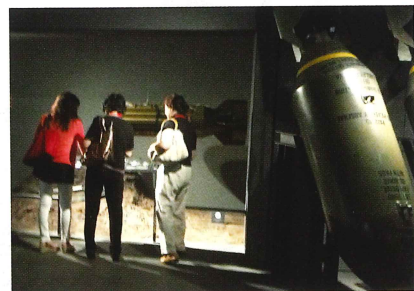


人権協地区委員会活動の紹介



ピースおおさか入口

本年、平成27(2015)年4月に展示がリニューアルオープンされた。現在、「収蔵品から見る大阪空襲と戦時下の暮らし」特別展が10月30日まで開催されている。2階展示室にある、空襲で焼き尽くされた大阪中心街の大パノラマは圧巻であった。吹田市も昭和58(1983)年非核平和都市宣言を



巨大な1トン爆弾の模型

吹二地区現地研修会報告 ◎ピースおおさか(大阪国際平和センター)見学

【日時】平成27(2015)年7月21日(火)13時～15時

公益財団法人大阪国際平和センター「ピースおおさか」を見学した。沿革は、昭和56(1981)年8月、大阪府平和祈念戦争資料室として開設。現在の建物は平成3(1991)年に開設、大坂城公園の東南端に所在し、超近代的、斬新なデザインである。



大阪大空襲のパノラマ

し、平成4(1992)年平和祈念資料室を、旧市民会館内に開設。平成21(2009)年男女共同参画センターに仮移転。平成24(2012)年9月、千里ニュータウンプラザ8階への移転を機に吹田市立平和祈念資料館に名称変更。昨年は吹田市立平和祈念資料館を見学したが、いずれの展示も戦争の惨禍を風化させることなく、平和の尊さと平和とは何かを、私たちに問いかける研修内容であった。

吹二地区委員会代表 市井 一男 さん

日本語で交流会～日本の名所あれこれ～

【日時】平成27(2015)年3月4日(水) 10時30分～12時
3月7日(土) 14時～15時30分

西山田地区公民館には今年20年目を迎える日本語教室「西山田あいうえお」があります。地域に暮らす外国の方々への生活支援のために開講された日本語教室では、色々な国の受講生、たくさんのボランティア講師が活発に活動しています。

「日本語で交流会」は、吹田市人権啓発推進協議会西山田地区委員会が開催する、この教室の年度末のスピーチ大会です。外国人受講生が一年間学んだ日本語力を試し、地域の皆さまが外国の方のスピーチを聴き、交流する場となっています。地域のこの「交流会」への参加が、日本語教室ボランティアとしての活動のきっかけとなることも嬉しいことです。

今年のテーマは「日本の名所あれこれ」、日本の行ってよかった所やこれから行きたい所について、在日一年目の方から「旅行が趣味」の方の話まで、バラエティー豊かなスピーチが披露されました。国籍も中国、台湾、韓国、タイ、ベトナム、ロシア、フィリピンとさまざまです。



広島は外国の方々に関心ある場所、また雪の降る北海道も人気です。

関西では「那智…自然と文化の調和が日本らしい」「神戸…ロマンチック」とのことでした。スピーチの後は交流会です。色々な国籍の人が集まるテーブルでは、唯一の媒介語が「日本語」です。子育ての話やテレビ番組のことまで、外国人学習者たちの日本語のレベルはさまざまですが、日本語を使って話し相手を知ろうとする姿勢は一概に積極的です。国家間の軋轢はあったとしても、個人と個人がお互いを理解しようとする気持ちさえ忘れなければ、私たちは繋がる！この街での人権講座「日本語で交流会」の思いです。

西山田地区委員会副代表 徳井 厚子 さん

吹田市 人権協だよ



じんけんネット吹田

No.39

平成27年(2015年)10月

戦後70年、市制施行75周年記念事業

—2015—

人権フェスティバル

～地域から 心をつなぐ 人権の輪～

◆日時 12/6 (日)
13:30～16:00
(開場 13:00)

◆場所 メイシアター 中ホール
(阪急吹田駅前)

入場無料 ◆ 手話通訳あり

一人ひとりの違いを認め合い、共に生きることのできる社会をめざし、「人権フェスティバル」を開催します。

講演

「笑いで心に栄養を！」

創作落語「約束の海～エルトゥールル号物語」

◆講師 桂 春蝶 さん

桂春蝶さんは、実父である二代目桂春蝶さんが亡くなられたのをきっかけに落語家になることを決意し、三代目桂春團治に入門。平成21(2009)年、三代目桂春蝶を襲名。平成26(2014)年、芸能生活20周年記念公演として独演会や「伝承落語」として新作落語を披露。現在はテレビ・ラジオ・講演などでも活動し、さらに韓国・台湾など海外でも落語を広めておられます。「繁昌亭大賞爆笑賞」「なにわ芸術祭審査員特別賞」「咲くやこの花賞大衆芸能部門賞」など受賞。

今回は「笑いで心に栄養を！」の講演のあとトルコと日本の国際交流をテーマにした創作落語「約束の海～エルトゥールル号物語」を上演していただきます。

コンサート

「癒しの民族音楽の旅」

◆演奏 ロビン・ロイド さん



世界50カ国以上を旅し、世界の様々な民族楽器を演奏する、アメリカ出身のミュージシャン。高齢者や障がいを持つ人たちのための音楽療法の実践と普及にも努めておられます。

2015 市民ひゅーまんセミナー 映画「アオギリにたくして」 8月28日(金)上映

ストーリー 節子は、21歳で被爆し麻酔薬もないまま片足切断、婚約者も戦死し、何度も絶望の淵に立たされるが、共に被爆し焦げたアオギリが小さな芽を出しているのを見つけ強く生きていこうと決意します。

みなさんの声 「この映画を小学生はじめ多くの人に見てほしい」「胸がつぶれる話でした。一発の原爆が人生を大きく狂わせてしまう。戦争は酷い。するべきではない。」「どんなに平和がありがたいか痛いほどわかりました。」「いつまでも平和がつづきますように、みんなで考えなくては…。」「戦争のことは語り続けていかなくてはなりません。」「被爆体験を語ることの難しかったこと、改めて知りました。」「我が身におきかえたらどの様な行動をとっていたか、と思いました。」「この映画は樹木の力強さを人間に語りかけてくれた。人は強く生きよ!と。」 など様々な感想が寄せられました。



(広島市平和公園の被爆アオギリ)

「國民精神總動員興亞イロハカルタ」と「じんけんカルタ」

<じんけんカルタ>が完成し、地域・学校で活用していただいておりますが、戦後70年を迎え、当時の子どもが楽しく遊んだと思われる《國民精神總動員興亞イロハカルタ》をご紹介します。

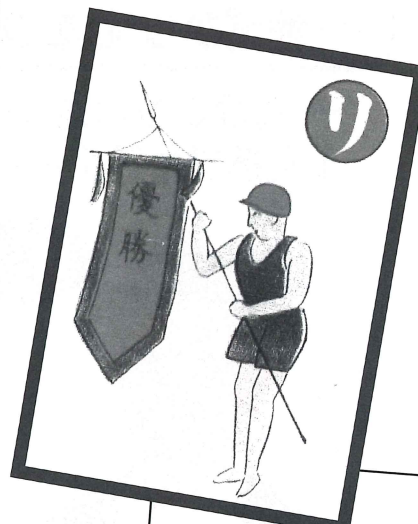
昭和13(1938)年に国家總動員法が公布され、昭和14(1939)年には第二次世界大戦が勃発。同年に発行されたこのカルタには当時の社会背景がうかがえます。

現在の子どもたちが大切なものとして挙げる **命・平和・やさしさ** より **戦争・国** が第一となっています。

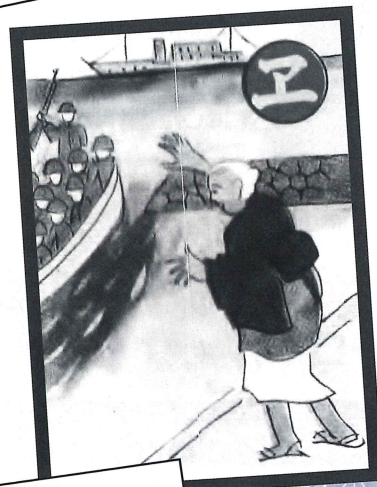


永^{エイ}遠^{エン}ノ
我^ガ和^ワヲ
日^{ニッ}指^{サス}ス
本^{ホン}

ラデオ
今^{イマ}日^{ニチ}モ
占^{セン}領^{リョウ}スハ



立^{タツ}派^ハニ
自^ジ分^{ブン}ツク
メ



笑^{ガハ}顔^{ガン}デ
軍^{クン}見^ミ送^{ソウ}ル
母^ボ



ハリキッテ
東^{トウ}亞^アノ
建^{ケン}設^{セツ}ヨ
ニ

「國民精神總動員興亞イロハカルタ」は吹田市立平和祈念資料館(千里ニュータウンプラザ8階)の所蔵資料です。復刻版を団体に貸出しています。



- ろ ろうそくを たてておいわい うれしいな
- た たいせつな 一人ひとりの その命
- む むりしない 自分のペースで いいんだよ
- ね 願います 戦争のない 世の中を
- ち ちからより やさしい心を たいせつに

じんけんカルタ活用中



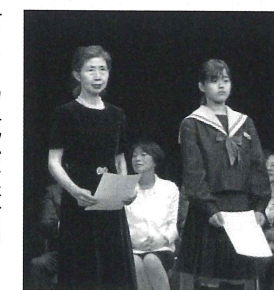
産業フェアでは国際交流の場で外国の方と子どもたちがいっしょにカルタ大会をし、大いに楽しみました。



山一地区公民館では、子どもおとなもいっしょになってあそんだあと、お気に入りの札を選び発表してもらいました。ステキなひとときでした。

じんけんカルタ感謝状贈呈

「憲法と市民のつどい」で「じんけんカルタ」作成に協力いただいた方の代表として「吹田市絵画同好会」と片山中学校の生徒さんに吹田市長・人権協が感謝状を贈呈しました。



あなたも人権協推進委員になりませんか!

人権啓発を目的に、各地区でいろいろな活動が行われています。あなたも人権啓発推進委員になって、一緒に活動しませんか。…下記の人権協事務局までお問合せください。

発行/吹田市人権啓発推進協議会 事務局/吹田市 人権文化部 人権平和室 内
〒564-8550 吹田市泉町1-3-40
電話 06-6384-1539 FAX 06-6368-7345
E-mail suitajinken@wi.kualnet.jp